

36協定未届事業場に対する相談指導事業に係る提案書技術審査用紙

採点者氏名()

(価格点:技術点=1:2以内 得点配分:価格点100点、技術点200点)

I 価格点【100点】

価格点=(1-入札価格/予定価格)×100点

II 技術点【200点】

評価項目	評価基準	基礎点	加点	合計
		(必須)	(任意)	
1. 事業実施内容		120		※1
実施計画の妥当性	仕様書記載の「3 事業の内容」が全て網羅されているか。	10	/	/120
自主点検結果報告書の回収	自主点検結果報告書の回収率を上げるための工夫がみられるか。	/	/10	
自主点検結果報告書の集計・分析	自主点検結果報告書の集計及び分析について、迅速かつ確実に入力し、集団的または個別訪問による相談指導の対象の選定に資する事業場リストを作成するための工夫がみられるか。	/	/10	
集団的な相談指導の開催	相談指導の出席率を上げるための工夫がみられるか。	/	/10	
	相談指導の内容は、具体的な事例を交えるなど、参加者の関心を惹くような工夫がされるものか。	/	/10	
	相談指導の資料の内容、レイアウトに工夫がみられるか。	/	/10	
個別訪問による相談指導の実施	個別訪問による相談指導の訪問数を増加させるための工夫がみられるか。	/	/10	
	相談指導の内容は、個別の事業場の実態に合わせてつ、長時間労働の防止に取り組みやすいものとなっているか。	/	/10	
相談指導の講師の選定	相談指導の講師は、仕様書記載の「3(2)オ 講師等の資格」を有する者となっているか。	10	/	
	相談指導の講師は、セミナー講師としての実績を有する者であるか。	/	/10	
事業の効果把握	事業の実施方法や効果の把握、分析手法に特筆すべき点が認められるか。	/	/20	
2. 事業実施主体の適格性(価格と同等に評価できる項目)		80		※2
組織としての実施能力	仕様書記載の「4 実施体制等」のとおり、統括責任者の選任のほか、事業遂行に可能な人員の確保がなされているか。	10	/	/80
経理処理能力の適格性	事業を行う上で必要な財政基盤を有しているか。経理処理体制は、適切か。	10	/	
実績の有無	国、地方公共団体等の公的機関から、他の事業の委託等を受けた実績があるか。	/	/10	
	直近3年間に類似事業を実施した実績はあるか。	/	/10	
その他	「機密の保持」について、情報漏洩の防止、データ保護等の措置が採られているか。	10	/	
	国からの要望等に、迅速・柔軟に対応できる体制が備わっているか。(仕様書記載の「3(2)キ 事業の監査」の実施に、迅速に対応できる体制が備わっているか。)	/	/20	
	ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標(下記のいずれに該当するか。なお、複数該当する場合には、最も配点が高い区分により加点する。) (1)女性活躍推進法に基づく認定(えるぼし認定企業) ・1段階目(認定基準5つのうち1~2つが○となっているか) 4点 ・2段階目(認定基準5つのうち3~4つが○となっているか) 8点 ・3段階目(認定基準5つ全てが○となっているか) 10点 ・行動計画を策定しているか 2点 (2)次世代法に基づく認定(くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業) ・くるみんの認定(旧基準)を受けているか 4点 ・くるみんの認定(新基準)を受けているか 6点 ・プラチナくるみんの認定を受けているか 8点 (3)若者雇用促進法に基づく認定(ユースエール認定企業) ・ユースエール認定を受けているか 8点	/	/10	
合計		/50	/150	/200

※1 事業内容 120点

※2 価格と同等に評価できる項目 80点

合計 200点

(注1)基礎点(必須)項目は、要求要件を満たすと点数が付与され、満たしていないと0点となる。

(注2)加点(任意)項目は、評価に応じて得点を与える。

但し、ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標については項目に示す得点とする。

加点20点 = 20点:特に優れている 16点:優れている 12点:やや優れている 8点:普通 4点:やや劣る 0点:劣る
 加点10点 = 10点:特に優れている 8点:優れている 6点:やや優れている 4点:普通 2点:やや劣る 0点:劣る